



認定特定非営利活動法人
青少年の自立を支える会 通信



星の家の外観

目次

- 1. 自立援助ホームは何处へ・・・
- 連載 春夏秋冬「星の家」



- * 「星の家」まつりが近づいてきました。是非お出てください。
- * コンサートの開催日をお知らせします。

1. 自立援助ホームは何处へ・・・

理事 曾根 俊彦

来年、青少年の自立を支える会は10周年を迎える。多くの会員に支えられながら良くここまでやって来られたと言う想いと、この10年は何だったのだろうかとの想いが複雑に交差する。

児童養護施設退所児童の受け皿として自立援助ホームが発足してから、被虐待児童の増加という社会的背景を受け、要保護児童対策として自立援助ホームが第二種の社会福祉事業として制度的にも認められた。国県の補助金も五百数十万円になり、県単の補助金も出るようにはなった。一方、被虐待の増加は、ホーム長をして「心の闇を見た」と言わせるほど深い心の傷を負った子ども達の入居が多く処遇を困難なものにしていると共に、開設以来70名を超える利用者のアフターケアの問題も深刻なものになってきている。お子さんの成長と共に、美帆さんへの負担も多くなり、昨年度は色々な会員から「星の家大丈夫なの」と言われるほどホーム長の疲弊はピークに達していた。

今年度、吉井さん、大田黒さんという二人のスタッフを得て、美帆さんも星の家から解放（無給のボランティアとして活躍）され、星さんも少しずつエネルギーを蓄えつつあるが、財源的にはいつ人件費が支払えなくなるかという状況に代わりがない。

厚労省の全国に60カ所の自立援助ホームをとの肝いりで40以上の自立援助ホームが開設した一方、老舗の「憩いの家」はスタッフの高齢化と新たな人材の確保が困難との理由で一寮閉鎖を余儀なくされている。自立援助ホームの質そのもの多様化しつつある。

今年10月より、障害者自立支援法が障害児にも適用さる。措置から契約に変わり、食費や光熱水費は利用者負担となる。内容的にも保護から就労支援・在宅支援が中心となる。

措置制度として残ったのは、乳児院、児童養護施設、自立支援施設だけになる。当然、自立援助ホームもこの範疇に入るが、利用者負担や自己責任・自助努力の方向は、今以上に強くなると思われる。第二種の壁とこの様な制度の流れは自立援助ホームにとって決して追い風ではない。現に、委託一時保護費は、児童養護施設や里親への単価より低く抑えられているし、入居者が定時制高校へ通っても高校教育費はつかない。国県の補助金もだいたい固定化し、大幅な増額は望めないであろう。残念ながら10周年を前に自立援助ホーム自身の先が見えてこないのである。

加齢や障害は誰にでも起こる。それを自己責任論

で「そのための準備をしていなかったお前達が悪い」と言われたのでは、今まで作ってきた社会保障制度とは何だったんだろうかとぼやきたくなる。虐待を

受けた子ども達に「そんなに頑張らなくて良いんだよ」と言ってあげたいと星は言う。自立援助ホームは何時までもそう言う所でなければならない。

春夏秋冬「星の家」 NO.3

朝晩が涼しく感じられるようになり、あっという間に秋になってしまいました。夏でもクーラー無し星の家にとっては、過ごしやすい季節です。さて、残り約1ヶ月で今年も星の家まつりがやってきます。そろそろまつりのことで頭がいっぱいになるスタッフとは逆に、星の家の中はとて静かです。(でも水中下では、何やら起きている・・・)

7月に入居した古株の男の子は、飲食店の厨房で働いています。働いている姿を見にお店に行きたいのですが、高くてなかなか……。同じく7月に入居した女の子は、2つのバイトを掛け持ちして休みが週1回しかありません。それでも、バイトに入る時間の10分前には店にいたいと言って、いつも余裕を持って出ています。9月になって入居した男の子は、定時制の学校に通っています。まだ仕事は決まっていますが、仕事と勉強の両立を目指しています。



星の家まつりが1ヶ月後にせまり、私たちスタッフは少しずつ集まってくる物品の整理をしたり、ボランティア名簿を作ったり、備品をそろえたり。普通の家の中で段ボールが散乱している状態にはあまりしたくない、という美帆さんの気持ちもあって、星の家の子供達がいらない時間をねらって、こそそと(?)やっているのです。それでも、私たちが物品整理をしている傍ら、夕ご飯の下準備をしておいてくれる子がいたり、バザー物品を運ぶのを手伝ってくれる子がいます。そんな時に、子どもたちの優しいところがふと見えて、忙しくなってきたイライラしている自分が反省させられます。

先日、8月末にアパートに出たばかりのOBが、ふと星の家に寄っていきました。友達との待ち合わせまでまだ時間があるから、と言って久しぶりに顔を見せてくれたのですが、星の家にいたときと変わらない顔付きで、仕事も生活もちゃんと続けられているんだな、と感じました。みんなで、「ご飯はどうしてる?」「部屋、散らかってない?」と質問攻め。それでも嫌な顔をせずに「ちゃんとやってるよー」と返してくれると、嬉しかったりします。久しぶりに顔を見せてくれることで安心できるOBがいる一方で、出て行ってしまったきり、どこで何をしているのか分からない元入居者もいます。大抵は子ども同士のネットワークがあるので、自然に星の家にも情報が入ってきますが、そうすると状況を知っても知らなくても、何だか余計にヤキモキしてしまいます。今日の前にいない子たちなのに、「どーしてるかなあ」と一人ひとりの子が気になる。一緒にいた時間は少なくとも、中身が濃い生活が出来る星の家だからこそと思います。

9月の私の誕生日には(ゆうこさんも同じ9月生まれなんです!)入居中の男の子が花をプレゼントしてくれました。みんなでケーキを囲んでいる時に「コンビニ行ってきます」と言って出かけ、自転車で花屋を探し回ってくれたそうです。「俺、人に誕生日プレゼント贈るの人生で初めてですよ。」と言いながら渡してくれた彼は、まだ15歳。こんなウソならうれしいですよ(涙!!)



さて、次回の通信が出る頃にはコンサートの準備に追われているのかも・・・?

それでは次回もお楽しみに!!! (Y・Y)

第9回「星の家まつり」開催のお知らせ

日時 10月22日(日曜日) 10時30分から15時まで
場所 宇都宮市明保野体育館

今年のお祭はアトラクションが盛り沢山! 楽しいよ!!

模擬店等新コーナー

“もちつき”の実演 (わたちの会提供)
搗き立ての“おもち”が食べられるよ!



占い (11時~15時)
これが実に良く当たる!!!



アトラクションコーナー

音楽劇 (随時上演)
人形劇団「くぐつ」による楽しいお子様向けの上演時間5分程度の人形劇です!



ゴスペル&ソウルのアカペラ (お昼に上演)
ワールド・ソウル・コーラス宇都宮による本場仕込みのゴスペルが聴けます!

皆様のご来場をお待ちしております!



お願い

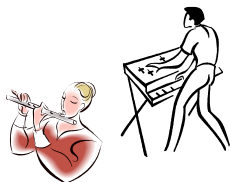
バザー用品の集まりが年々悪くなっています・・・ご提供を!

当日のボランティアを募集しております!
集合時間は8時30分現地集合 解散は17時ごろ

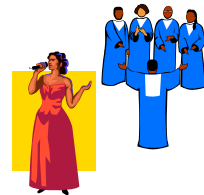
皆様のご協力をお願い申し上げます!
(お問合せは星の家まで・028-651-0161)

青少年の自立を支える会 コンサートのお知らせ!

(10回目の記念コンサート)



日時 2007年1月20日(土曜日)夕刻
場所 宇都宮市文化会館大ホール



記念コンサートは、レギュラーの倉沢大樹さん(エレクトーン)、島田絵里さん(フルート)のほか、ゲストとして浅香薫子さん(声楽)、ワールド・ソウル・コーラスグループ&ネイザン・イングラムさん(ゴスペル&ソウル)など今までに出演した方々が出演します。

ご期待ください!!

寄付・会費納入者 敬称略・順位不同

平成18年6月～18年8月まで

(個人情報保護の観点から、ウェブ版では個人名は割愛させていただきます)

(編集後記)

つい最近の出来事。コンチワー！と、元入居者が不意に星の家を訪れ挨拶を受けた。とっさに「誰だっけ？」と言ってしまった。「エエ・・・名前をもう忘れたの！」とがっかりした様子。さあ誰だっけと思い出そうとするが??? しばらくして、あ！思い出した。時既に遅しC君の姿はない・・・m(____)m 最近、記憶をたどるTVクイズ番組を見ても思うように答えられずにボケたのかなあ～と思う今日この頃。

先日のバザー用品の値付けのときのこと。以前同じものを買ったのだが値段をやはり思い出せない?で・・・エィヤーの値を付ける。私が値付けしたバザー用品はきっと安いよ～!

皆さ～ん!是非まつりにお出かけください

(多門)

発行者/ 認定特定非営利活動法人 青少年の自立を支える会
発行日/ 2006年10月1日
発行責任者/ 伊達悦子
編集責任者/ 福田雅章

所在地/ 321-0963 栃木県宇都宮市南大通り 4-2-18
電話/ 028-651-0161 FAX/ 028-651-0162
IP 電話/ 050-3437-2401
Eメール/ sasaeru@snow.ucatv.ne.jp
HP/ <http://www2.ucatv.ne.jp/~sasaeru.snow/>